

あなたにとって、**アートとは?**

アートへの情熱

美術館の柱のひとつは作品の収集と保存です。日本の美術館黎明期は、実業家の情熱によって作られたコレクションを核として発展してきました。「作品を集める＝コレクションをつくる」とはどのようなことなのでしょう。この塾シリーズでは、コレクションを入口に、アートにかかわる個人や企業の情熱を伝えます。

～ シリーズ第 2 回 ～

真のアートコレクターを映し出したドキュメンタリー映画

Herb & Dorothy

2010年10月1日(金)18:30開場 19:00上映スタート **ご招待** 要事前申込
会場:横浜美術館レクチャーホール

主催:横浜美術館塾

1960年代からニューヨークで現代アートを蒐集し続けて来た伝説のコレクター、ハーバート&ドロシー・ボーゲル夫妻の生涯を描いたドキュメンタリー映画『ハーブ&ドロシー』が昨年、全米各地の劇場、美術館で上映されて話題になりました。

この映画は、郵便局員と図書館司書というごく普通の所得層の夫妻が、当時は無名だったアーティストたちとの親交を深めながら何千点もの作品を蒐集し、それらをワシントンDCのナショナル・ギャラリーに寄贈しようとする、真のアートコレクターの姿を映し出したドキュメンタリーです。

上映後には横浜美術館の館長と主席学芸員がこのドキュメンタリー映画をプロデュース・監督した佐々木芽生(ささき・めぐみ)さんと対談します。

*対談者のプロフィールは裏面をご覧ください。



www.herbanddorothy.com/jp/

◆先着順で合計 200 名様をご招待します。(9/1 申込受付スタート)

【申込方法】eメールでお申込みください。 yama-jyuku@yaf.or.jp

- 「本文」に、参加希望人数(4名様まで)、代表申込者のお名前、連絡先の電話番号を記入。
- 「件名」に、「ハーブ&ドロシー参加希望」と記入。

定員に達しましたので募集は終了いたしました

【お問合せ】 045-221-0304 横浜美術館塾 10:00～18:00 木曜休館

対談者プロフィール

佐々木芽生 [ささき・めぐみ]

1987 年以來、ニューヨーク在住。フリーランス・ジャーナリストを経て、NHK でキャスター&ニュースディレクター&レポーターとして、約 4 年間活躍。1996 年に独立、世界 40 ヶ国以上を取材で飛び回り、数々のテレビ・ドキュメンタリーの制作に従事する。2002 年に独自のプロダクション会社「Fine Line Media」を創設。初めて監督とプロデューサーを務めた『Herb & Dorothy』は、多くの映画祭で最優秀ドキュメンタリー賞、観客賞を受賞。米、カナダ、オーストラリアなどで広く劇場公開された。

逢坂恵理子 [おおさか・えりこ]

国際交流基金、ICA 名古屋を経て、1994 年より水戸芸術館現代美術センター主任学芸員、1997 年より 2006 年まで同センター芸術監督をつとめる。1999 年、第 3 回アジア・パシフィック・トリエンナーレで日本部門コーディネーター、2001 年、第 49 回ヴェニス・ビエンナーレで日本館コミッショナーをつとめるなど、多くの現代美術国際展をてがける。2007 年より 2009 年 1 月まで森美術館 アーティスティック・ディレクター。2009 年 4 月より横浜美術館館長に就任。

天野太郎 [あまの・たろう]

横浜美術館主席学芸員。1987 年より横浜美術館にて国内外での数々の展覧会企画に携わる。美術評論家連盟所属。主な企画展覧会は、1994 年「戦後日本の前衛美術展」、1997 年「ルイズ・ブルジョワ展」、2001 年「奈良美智展」掲載論文「断片へ」、2004 年「現代の写真Ⅲ ノンセクト・ラディカル展」、2009 年「金氏徹平展」、2005 年第 2 回横浜トリエンナーレ等。2011 年第 4 回横浜トリエンナーレ担当。